

対象地域：静岡県

再生課題：湿地生態系の保全・再生 良好な水環境の再生



あさはた ゆうすいち

# 麻機遊水地保全活用推進協議会

## 再生 目標

麻機遊水地に昔から暮らしてきた多様な生きものたちが、遊水地で生息・生育できる環境を再生していくことを目指す。

- 事務局  
静岡県静岡土木事務所  
静岡市役所
- 対象地域  
静岡県静岡市麻機遊水地  
(第1工区、第2-1工区、第3工区、  
第4工区の総面積約160ha)
- 協議会：H16. 1. 29 設立
- 全体構想：H19. 3. 1 策定
- 実施計画：H20. 12. 8 策定  
(R7. 3現在)



麻機遊水地は静岡扇状地平野の北縁に位置し、標高わずか7m前後の低湿沖積地帯です。全国最大級のミズアオイの自生地として、また、タコノアシなどの絶滅危惧種が多いことから、「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」に選定されています。

しかし、現在は植生遷移や外来種の移入・異常繁殖により在来種や絶滅危惧種などの生息・生育環境は失われ、また、雑排水の流入による水質悪化などに起因して、生態系のバランスが崩れ始めています。

そこで、本協議会では、「生命にぎわうわ（環・和・輪）の湿地麻機」を目指し、麻機の風土に刻まれた人と自然との関係を手がかりに、自然再生に取り組んでいます。



ハス

## 自然再生の手法

- 水路の再生
- 湿地環境の再生
- 多様性のある池沼部の再生
- 外来種の駆除
- 人と自然との良好な関わりづくり



ミズアオイ



タコノアシ